

ご協力をお願いします! 新型コロナウイルスに打ち勝つ 静岡県民支え合い基金

静岡県議会は5月臨時会で議員提案により、新型コロナウイルス感染症に対応するための「基金」を設置しました。

私たちは、医療従事者等への応援金の支給、高齢者・障がい者・児童福祉施設等の従事者や妊産婦の感染症検査体制の充実、そのほか支援が必要な県民のみなさまへのサポートなど、さまざまな県独自の事業を実施したいと考えています。

そのための財源として、県議会議員67人の議員報酬と政務活動費を今年6月から来年3月まで1割カットし、さらに県議会として行う今年度の海外・県外視察を中止することで1億2700万円をねん出しました。

すでに県民のみなさまなどから寄附の申し出をいただいており、県の拠出金と合わせた基金積立額は2億9826万円(7/21時点)となっています。

県HPやふるさと納税のサイトで募集していますので、趣旨にご賛同いただける方は、ぜひご協力を賜りますようお願いいたします。

“グローカル”を実感。ガイアフロー視察



今年度はコロナの影響もあり県外視察を控えています。こうした中、新たな事業に取り組む県内企業を視察させていただきました。

ガイアフロー株式会社は、2016年に、静岡駅から40分ほどの静岡市葵区の中山間地域でウイスキー蒸留所を開設。この秋にはいよいよオリジナルウイスキーがリリースされるそうです。

みなさんは“グローカル”という言葉を聞いたことがあるでしょうか?これはグローバルとローカルをくっつけた造語ですが、オクシズというローカルな地で、世界を見据えたグローバルな事業を行う、ユニークなウイスキーづくりに感銘を受けました。

水はもちろん、大麦も地元産、8つの発酵槽のうち4つは地元の杉を使っており、酵母も現在は海外のものを使っているそうですが、今後は静岡の酵母を使っていくとのこと。巨大な蒸留器の1つは地元の薪を使った直火蒸留、建屋も地元材をふんだんに使っています。

とことん地元にこだわったウイスキー。静岡発のオリジナルウイスキーが世界に羽ばたくなんて夢がありますよね。ガイアフローさんに限らず、世界をめざすベンチャー企業を応援します。

ラジオでお届け! 県政情報

イブニング
サテライト
土曜日
17:00より!

モーニング
サテライト
木曜日
7:30より!

毎週土曜日午後5時からFM Haro!76.1でお届けしているイブニングサテライト。私は第4土曜日を担当しています。モーニングサテライトと合わせて、ふじのくに県民クラブの議員7人が県政のさまざまな話題をタイムリーにお伝えします。ぜひ聴いてください。



ふじのくに県民クラブ 静岡県議会レポート

県庁内 控室 静岡市葵区追手町9-6 TEL.054-221-3510
浜松市西区入野町9860-1 TEL.053-440-7100
taguchi@suzuki-union.or.jp

浜松市西区 田口 章

令和2年 盛夏号



第二波に備え累計1134億円を計上 新型コロナウイルス感染症対策事業

静岡県議会4月臨時会(4/28)・5月臨時会(5/20)・6月定例会(6/18~7/10)報告



【4月臨時会 議案質疑に登壇】

新型コロナウイルス感染拡大が収まらず、第二波が懸念される中、静岡県内でも感染者情報が続いている。感染拡大地域への不要不急の移動や三密が懸念される場所はできるだけ避け、新しい生活様式に配慮した行動を引き続きお願いいたします。

静岡県議会は2月定例会閉会後、異例となる2度の臨時会を開催し、急務となっている新型コロナウイルス感染症対策補正予算等を審議しました。また6月18日から7月10日まで行われた6月定例会でも重点的に議論。2月定例会最終日に議決した補正予算と合わせ、今年度累計で1133億9900万円の関連事業費を予算措置しました。

なお、6月定例会ではオリンピック・パラリンピック延期やイベント中止などに伴い当初予算から16億1700万円の予算減額も行いました。今後の税収確保などにも影響が出てまいりますので、引き続き事業の見直しを行っていく予定です。

●補正予算の主な事業

2月補正

- 中小企業向県制度融資コロナウイルス感染症枠の設置(500億円)

4月補正

- マスク、消毒液等の衛生用品の配布
- 軽症患者を受け入れる民間宿泊施設等の借上げ
- 県の休業要請に応じた事業者への協力金及び休業等を要請した市町への支援
- 中小企業向県制度融資の拡充(融資枠の追加4800億円)

5月補正

- 「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」の設置
- 休業協力金及び休業等を要請した市町への支援(追加分)

6月補正

- 検体採取体制(38医療機関+地域外来・検査センター10カ所)
- PCR検査体制の強化(12病院・2民間検査機関で1日最大904件)
- 入院患者受け入れ病床の増加(200床確保、400床に増床)
- 有症患者を受け入れるための空床補償
- 中小企業向制度融資の拡充(融資枠のさらなる追加1兆4534億円)

